

リレー連載生ヒストリー—温故知新

第22回 岩井重一さん（62期）

1. 関東同窓会運営参加のきっかけ、役職・就任期間

関東同窓会に参加するきっかけは、同期の秋田 勇君の誘いがあったことからでした。

昭和47年に東京弁護士会に登録し、弁護士としてのスタートを切ったところで秋田君より矢島鑄工株式会社の矢島五郎先輩（31期）を紹介して頂き、関東同窓会が活発に活動していることを知りました。

そこで、関東同窓会の会合に顔を出し、末席で受付などをしておりました。その中で、神野勝男先輩（36期）や山崎延秋先輩（48期）、牧内 惇先輩（48期）など多くの諸先輩の知遇を得て、可愛がって頂き、諸先輩方の後輩に対する思いやりに心から感謝した次第です。その後山崎延秋先輩が会長に就任された際幹事として関与したものです。

2. 一番印象に残っている出来事

平成21年6月27日開催の関東同窓会総会・懇親会を盛会裡に終えたことです。

小生が実行委員長を務めることになり、実行副委員長として堤 達さん（67期）、会員受付統括責任者として田島善光君（62期）、会場統括責任者として秋田 勇君（62期）、来賓接待責任者として中村眞一君（62期）など、当番期の62期、67期、72期、77期、82期の有志で準備を進め、当日の総会では司会を依田欣五郎君（62期）、議長として高梨奉男君（62期）が務め、円滑な総会を進めることができました。

また、懇親会では司会を丸山博見さん（67期）、開演の辞を実行委員長の小生、乾杯を本部の日置理事長（60期）、閉会の辞を堤副会長で行いましたが、特に懇親会の冒頭にウェルカム演奏として明大OB ジャミングホットセブンのメンバーで、華やかにデキシードジャズ演奏をして頂いたことで会場が大変盛り上がったのを、今でも記憶に新しいところです。

特別ゲストとしてミュージシャン・俳優の宇崎竜童さん、ジャズドラマーの大隈寿男さんが出演してくれましたが、これは同期の中村眞一君が明大OBとしてご両人とも大の友人ということで出演を快諾していただいたものでした。なお、第48回総会・懇親会の開催にあたり、白井 透会長（60期）、笠井徳爾幹事長（61期）、荻原隆治会計長（61期）など執行部の皆さんの大きなご支援、お支えを頂いたもので、心から感謝しております。

3. 同窓会への想い

20代から今日まで長年にわたって関東同窓会に参加させて頂いておりましたが、その中で公私ともにお世話になった方が多数おられます。同窓会は人間修業の場であり、若い同窓生の方々も遠慮なく参加されることを期待するものです。

幸い私達62期の多くは、クラス会、同期会、ゴルフ会、旅行会などを通じて現在も交流を深めており、それぞれの人生にとってかけがえのない友人として、お互い支え合って生きていると思っております。

そのような62期を心底から誇りに思っているものです。62期生として周年行事を重ねて行っており、全国から同期生の参加を得て、充実した記念大会を開催していることも特筆に値する出来事です。

また、関東同窓会の運営にあたって、過去には同期の高梨奉男君が会長に、小山平六君が副会長に、栗山正雄君が幹事長に、真山隆夫君が編集長としてそれぞれ関与され、活躍されたことも同期として嬉しいかぎりです。

これからも関東同窓会が多くの同窓生の参加によって支えられ、発展していくことを心から願っております。



上田高等学校 62期卒業 40周年 平成16年3月6日 於 健保会館



上田高等学校 62期卒業 50周年 2014年6月4日 於 東急イン